

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
1	中畑校区の「ふれあいセンター」の整備に関する進捗状況 〔中畑〕	<p>【質問】</p> <p>「中畑校区ふれあいセンター」の基本構想が、平成28年度に策定されて2か年経過しています。地域活性化の基盤と考えていますので、現在までの進捗状況と今後の予定について説明してください。</p>	<p>中畑小学校区には、生涯学習活動の拠点となる施設がありませんので、ふれあいセンターの建設は地元の要望と併せて、教育委員会としても必要であると考えております。</p> <p>平成28年度には基本構想調査業務を行い、その調査結果により中畑小学校の敷地内への建設が適当であるとされ、検討した結果、プール敷地を活用する方針としました。</p> <p>予定地が学校プールの敷地であることから、水泳学習の民間移行が条件となり、学校・PTAなどのご理解、ご協力が必要ですが、学校敷地内への建設に向けて調整を進めてまいります。</p> <p>その他の課題となる駐車場用地の確保につきましては、一定の目途は立ちましたが、今後も建設に向けて、関係者のみなさんへ説明や情報提供を行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。</p>	生涯学習課
2	名鉄バス廃止に伴う代替バスの運行 〔中畑〕	<p>【質問】</p> <p>名鉄バスの中畑平坂線の廃止が発表されました。それに伴い、代替バスの運行については、市民の要望を聴くためアンケートを取り、くるりんバスで代替すると聞いています。代替バスの運行にあたって、次の3点について伺います。</p> <p>①決定までの具体的な進め方と日程はどのようなのですか。</p> <p>②アンケート調査の予定や対象者はどの地区の何人ぐらいですか。また、結果の公表方法はどのようになっていますか。</p> <p>③「なかはし」の拡張に伴い、その北側道路の拡張をしていただきましたが、名鉄バスのバス停の運用上に不都合があるという事で、拡張工事が行われていません。今のままでは危険だと考えるため、「中畑町鶴ノ首」の県道の拡張をもう少し北側まで延長できませんか。</p>	<p>【地域つながり課 回答分】</p> <p>名鉄東部交通の路線としては3月末で廃止となりますが、利用者の皆さんに影響がないよう、現在の運行状況を基本に六万石くるりんバスで代替する予定です。</p> <p>1点目につきましては、昨年度実施した住民アンケート・バス利用者アンケート及びこの6月に実施した地域別意見交換会での意見をもとに、9月中には概ねの運行ルート等を示した骨子案を決定します。この後、運行事業者の選定を経た年末くらいに説明会を開催いたしますので、是非皆様にはご参加いただけたらと思っております。頂いた意見をもとに最終的な運行内容を決定し、4月からの運行開始に向けた手続きを進めてまいります。</p> <p>2点目の住民アンケートについては、15歳以上の方を各小学校区で200人ずつ、西尾地区合計で約3,000人無作為抽出し、アンケート票を郵送しました。バス利用者アンケートにつきましては、平日、休日の六万石くるりんバス、名鉄東部交通バス全便に乗り込み、約1,400人の方を対象に実施しました。いずれも約4割の方から回答を頂いており、結果については意見交換会で報告させていただいたほか、市ホームページで公開しております。</p> <p>【土木課 回答分】</p> <p>3点目の堀割川に架かる「中橋」につきましては、地元町内会からの要望もあり、平成29年度、すれ違い可能な幅員とするための拡張工事を施工しました。</p> <p>また、平成30年度は、バス運行会社と施工協議を行い、運行に支障の無い範囲で、道路の一部拡張整備を実施しました。</p> <p>今後は、バス路線が廃止されることから、施工が可能となる範囲の検討を行い、拡張整備を進めてまいります。</p>	地域つながり課 土木課

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
3	交通事故による被害を最小限にするための施策 〔平坂〕	<p>【質問】 全国的に悲惨な交通事故が連日報道され、平坂町も昨年から悲惨な交通事故が発生しています。交通事故は、運転者一人ひとりの自覚にもよりますが、その上で、事故の被害を最小限に抑えるために、行政としてこれまでどのような施策を行ってきましたか。また、今後、どのような取り組みをしていただけるのか教えてください。</p>	<p>交通事故による被害を最小限にするための取り組みといたしましては、主に、交通安全の啓発活動と安全施設の設置などがございます。 【危機管理課 回答分】 交通事故死ゼロの日には町内会の皆様とともに、交通指導員が地域の主要な交差点などで街頭指導を行っており、危機管理課の職員も青色回転パトロール車で交通安全の啓発を行っております。 また、交通安全運動期間には市役所周辺で近隣事業所の協力を得て交通安全の呼びかけや警察署とともに市内の人が集まる場所での啓発を行っております。 今後も交通事故が無くなるように引き続き警察と協力して様々な啓発活動や交通安全教室などの交通教育を行ってまいります。 【土木課回答分】 道路に必要な交通安全施設につきましては、道路構造令などに基づき、整備時に必要と判断された施設を設置すると共に、整備後は、町内会からの交通安全に関する工事要望や警察からの相談などへの対応により設置し、安全対策に努めているのが現状であります。 今後の取り組みであります。大津市で発生した交通事故以降、全国的に信号機のある交差点部を主に、危険箇所を抽出し、対策を進める準備をしていますので、本市も信号のある市道交差点におけるガードレールなど交通安全施設の状況把握や、保育園児の散歩コースなどを警察と合同で点検し、危険箇所の調査・確認をしております。 危険と判断した箇所については、対応可能なところから、順次、安全対策を進める予定であります。</p>	危機管理課 土木課
4	平坂入江護岸堤防の補強 〔平坂〕	<p>【要望】 平坂入江地区の堤防は老朽化が激しく、南海トラフ地震が発生した場合、楠村町一体が浸水する恐れがありますので、一日も早い補強工事を切望します。</p>	<p>平坂入江護岸を管理する愛知県衣浦港務所に確認したところ、平坂樋門南側については、平成27年度より調査にかかり、平成28年度、29年度は測量及び設計業務、平成30年度・令和元年度は工事施工に向けての課題の抽出及びその検討を行っており、今後は護岸の補強工事を進める予定をしていますので、必要な予算の確保に努めていきたいとのことでした。 また、当地区は護岸背後に民家などが密集しているため、現地に入る際には、皆様のご理解・ご協力が不可欠でありますのでよろしくお願いしたいとのことでもございました。 本市といたしましては、愛知県による整備に協力するとともに、整備促進に向けた地元国会議員や国土交通省への要望活動を、関係市町と構成する衣浦港整備促進期成同盟会において毎年実施しており、早期の整備完了を目指したいと考えています。</p>	河川港湾課

9/19 平坂地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
5	矢田ふれあいセンター前県道の横断歩道の新設及び羽塚地区交差点の今後〔矢田〕	<p>【質問】</p> <p>矢田ふれあいセンターが開設してから6年が経ち、センターの利用率は市内の他施設と比較しても非常に高いと聞いています。利用者も大人ばかりでなく、小学生から高校生まで、夜間も利用している状況です。このように多くの利用者がある中で、施設が県道の東側に位置しているため、交通量の多い県道を渡る場合があります。県道の西側から徒歩や自転車で県道を渡るためには、国森交差点または矢田小南交差点の横断歩道を利用するのですが、どちらも施設からかなり距離があり不便を感じています。</p> <p>そこで、利用者が安全に県道を渡ることができるように、矢田ふれあいセンターの西側あたりに、横断歩道を新設していただけますか。また、押しボタン式信号や水銀灯も併せて設置することはできませんか。また、ファミリーマート西尾羽塚店の南側の交差点について、南方向は開通途中ですが、交通量が非常に多く、とても危険を感じます。今後、どのように改良される予定なのか教えてください。</p>	<p>【危機管理課 回答分】</p> <p>1点目の矢田ふれあいセンター西側の横断歩道と押しボタン式信号機の設置につきましては、西尾警察署に横断歩道と押しボタン式信号機の設置について要望をしましたところ、「横断歩道については、矢田ふれあいセンターの利用者数や道路の横断者数などの詳細なデータをもとに検討したいので提供いただきたい。押しボタン式信号機については、横断歩道が設置されていることが前提で交通量などをもとに設置が検討されるため現状では難しい。」との回答をいただきました。</p> <p>道路照明灯は通常、横断歩道の設置に併せて設置されますので、横断歩道がこの場所に設置されれば、照明灯も設置される見込みです。</p> <p>【土木課 回答分】</p> <p>2点目の、ファミリーマート西尾羽塚店の南側交差点は、南北に走ります都市計画道路田貫徳永線が整備中であり部分的な供用となっているため、ご不便、ご心配をおかけしております。</p> <p>本年度中には用地取得完了の予定となりましたので、来年度末までの全面開通を目指し整備を進めてまいります。</p> <p>また、全面開通に合わせ、信号機が設置されるよう公安委員会へ要望してまいります。</p>	危機管理課 土木課
6	矢田小学校の運動場の拡張及び体育館の移転〔矢田〕	<p>【提案】</p> <p>矢田小学校は、児童数が千人を超える状況であり、今年度の運動会は徒競走を3日間に分散して行い、全体運動会の1日と合計4日間に分けて実施している状況です。児童数の増加は、今後10年で1,300人くらいまでに達すると思われます。</p> <p>今年3月28日に、運動場の拡張及び体育館の移転について、要望書の提出を行いました。その後の進捗状況を教えてください。</p> <p>また、解決策の提案①として、上矢田町北部地区の土地区画整理事業に先駆けて、矢田保育園用地の先行買収を西尾市土地開発公社にお願いしてはどうでしょうか。提案②として、校舎と運動場の間の市道を廃止し、迂回路を新設してはどうでしょうか。</p>	<p>【教育庶務課 回答分】</p> <p>ご要望にありましたように矢田小学校の運動場や体育館が手狭になり、教育活動に支障を来していることで、学校関係者にご迷惑をお掛けしていることは認識しております。</p> <p>市の考え方といたしましては、隣接する矢田保育園及び市道を取り込んで一体的に利用することを考えており、関係部局で調整しているところでございます。</p> <p>【保育課 回答分】</p> <p>提案①につきまして、矢田保育園が移転することも考慮し、保育園の規模や時期などを勘案し、用地取得に向けた調整をしております。</p> <p>【土木課 回答分】</p> <p>提案②の市道廃止につきましては、現状道路の使用状況や占用物件などの把握を行うとともに、周辺町内会及び、沿線住民の方々の意向なども確認し、可能性についての整理・検討をしてまいります。</p> <p>また、迂回路につきましても、線形を決定するために必要な情報収集や概算事業費の算出などを進めてまいります。</p>	保育課 土木課 教育庶務課